

スキトレ企画書

作成日： 2023 年 10 月 22 日

校名：美しが丘校 企画者：本田

活動名：色あてゲーム
本活動の着目点
目でとらえ正しく認識することが苦手な児童を対象とし本活動を立案
焦点を当てた生活上の困り感
<ul style="list-style-type: none">・集中力が続かない・同時に2つのことを処理し判断することが苦手・瞬時に判断することが苦手
目的・趣旨(ねらい)
<ul style="list-style-type: none">・注意機能の維持/向上・情報処理速度の維持/向上
活動の概要
<p>【場所】 各校活動室等</p> <p>【日時・所要時間】 約 5分～ 10程度</p> <p>【人数】 1人～</p> <p>【対象者】 <ul style="list-style-type: none">・言語表出が可能な児童・色の識別が可能な児童・小学生以上（「色あてゲーム 美しが丘校(小学生以上)」のパワーポイントを実施）※小学生以下の場合は「色あてゲーム 美しが丘校(小学生以下)」を実施しスライドを用紙に印刷し用紙を提示しながら行う（パソコン上で行わない） また難易度を下げるため用紙を提示するスピードは求めない</p> <p>【必要な道具】 色あてゲーム（パワーポイント資料）</p>
活動の進め方
<p>【進行方法・ルール】</p> <p>ルール パソコンに表示されたら文字ではなく色を言う</p>

スキトレ企画書

諦めずに最後まで行う

活動内容

まず初めに登場する色の種類や問題の形式を紹介し説明する

パソコンに瞬時に画面が切り替わるので注意を払いながら回答していく

例：「黄色という文字で、文字の色は赤 “きいろ”」 → 「赤色」が正解

実演で手本を見せる

【進行上の留意点】

ルールを理解しているか

スタッフの人数：

ひとりあるいは二人以上

スタッフの着目点

- ・楽しむことができているか
- ・間違えている子がいてやる気を失ってはいないか

活動を行う上での注意点

- ・パソコンと児童の距離が近くないか
- ・ほかの児童全員が画面を見ることができているかを確認する
- ・誤学習していないか

予算

計 0 円

その他

色あてゲームのパワーポイントを開いた際、コンテンツの有効化を押してください
スライド（2）のスタートを押して進んでください